

計算の規則

② 計算のくふう

計算の3つの法則をくわしく知って計算しよう。

・ +、×は前後の数字を入れ替えても答えは同じ

(交換法則) (例) $3 + 9 = 9 + 3$ $7 \times 6 = 6 \times 7$

・ +、×は計算の順序を変えても答えは同じ

(結合法則) (例) $(3 + 4) + 5 = 3 + (4 + 5)$

例

昨日、バレンタインチョコを作るのに90円の板チョコレートを8枚買ったよ。

今日、材料が足りない事に気がついて、90円の板チョコを2枚追加で買ったよ。

板チョコに合計いくら使ったかな？



パターンa) 昨日は90円が3枚、今日は90円が2枚だから、

$$90\text{円} \times 3\text{枚} + 90\text{円} \times 2\text{枚}$$

$$270\text{円} + 180\text{円} = 450\text{円} \quad \text{答え} \quad 450\text{円}$$

パターンb) 昨日と今日で90円のチョコレートを3枚+2枚買ったから

$$90\text{円} \times (3\text{枚} + 2\text{枚})$$

$$90\text{円} \times 5\text{枚} = 450\text{円} \quad \text{答え} \quad 450\text{円}$$

パターンa) パターンb)とも答えが同じということは、

$$90\text{円} \times 3\text{枚} + 90\text{円} \times 2\text{枚} = 90\text{円} \times (3\text{枚} + 2\text{枚}) = 450\text{円}$$